

# 「命あるかぎりいきる」発問計画

	学習活動	主な発問(○)と予想される反応(・)	補助発問(◇)と切り返しの発問(▲)
導           入	1 「せいいっぱい生きる」ことについて考える。 【書く活動①】	○「せいいっぱい生きる」ためにはどんなことをすればよいと思いますか。 ・自分にできることをする。 ・何でも一生懸命取り組む。 ・勉強や運動をがんばる。	◇この前の時間に「もう一人のきょうだい」について学習しました。どんな話だったか覚えていますか。  * <u>おなかの中の赤ちゃんの写真を掲示しながら前時を振り返る。</u>  ◇みんなのワークシートには「せいいっぱい生きていきたい」という言葉がたくさんありました。今日は「せいいっぱい生きる」ことについて考えてみたいと思います。  * <u>ワークシートを配布し、記入後、数名に発表させる。</u>  ◇自分が書いたことや友達の見解を見て今の自分がどのくらい「せいいっぱい生きているか」考えて、ワークシートに□を書いてみましょう。書けた人からネームプレートを黒板に貼りましょう。 ◇これを見てどう思いますか。 ・下(上)の方が多い。 ◇授業の後にまた貼り直してもらいますが、みんなのネームプレートがどちらに動いた方がよさそうですか。 ・上の方。 ▲では、みんなのネームプレートが上の方に動くために、今日めあてはこのようにします。  * <u>めあてを掲示し、ワークシートに記入させる</u>
／	今より「せいいっぱい生きる」ために自分にできることを見つけよう		
展   開			◇まず、みんなに紹介したい女の子がいます。 * <u>写真をネームプレートの近くに掲示する。</u> ◇この子は、宮越由貴奈さんといってみんなと同じくらいの年齢の子です。年齢は同じでも、みんなと違うところがあります。

展          開	<p>2 由貴奈さんの詩やエピソードを読み話し合う。</p> <p>【話し合い】</p> <p>グループ ↓ 全体</p>	<p>○由貴奈さんがこの詩で伝えたかったのはどんなことだと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・命は取り替えられない。</li> <li>・命を無駄にしてほしくない。</li> <li>・精一杯生きたい。</li> </ul> <p>○由貴奈さんはどんな気持ちで行動していたと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周りの人を明るくしたい。</li> <li>・周りの人のお世話をしたい。</li> <li>・周りの人を悲しませたくない。</li> <li>・友達のためにがんばりたい。</li> </ul>	<p>◇実は、重い病気をもっていました。そのため、治療をしながら院内学級という、病院の中にある学級で勉強をしていました。</p> <p>*<u>言葉シートを掲示する。</u></p> <p>◇重い病気とは、どんな病気か分かりますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なかなか治らない。</li> </ul> <p>▲ずっと治らなかったら最後はどうなってしまうと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・死んでしまう。</li> </ul> <p>◇由貴奈さんは、神経芽細胞腫という「子どものがん」といわれる病気でした。同じような病気で、死んでしまう学級の友達もいたそうです。</p> <p>◇これから紹介する詩は、そんな由貴奈さんが院内学級で書いた詩です。</p> <p>*<u>詩を配布し、範読する。</u></p> <p>◇この中でも一番伝えたかったのはどれだと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・精一杯生きたい。</li> </ul> <p>▲とても前向きな気持ちだと思いますがそんな気持ちだけだったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不安な気持ちもあった。</li> </ul> <p>▲どうしてですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病気が治るかどうかわからないから。</li> <li>・もしかしたら死ぬかもしれないと思っていたから。</li> </ul> <p>◇では、実際に由貴奈さんが院内学級でどのように過ごしていたのか紹介します。これは、院内学級の担任の先生が書いた話です。</p> <p>*<u>エピソードを黒板に掲示し、範読する。</u></p>
--	---	--	---

展			<p>◇これを見ると、由貴奈さんの「せいっぱい生きる」とはどんな生き方だったと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周りの人のために生きる。</li> </ul> <p>▲周りの人とはどんな人がいますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達　・赤ちゃん　・家族</li> <li>・先生　・病院の人</li> </ul> <p>◇由貴奈さんは、こんなたくさんの人達のために「せいっぱい生きよう」と思っていたんですね。</p> <p>◇周りの人は由貴奈さんと一緒にいてどんな気持ちになっていたと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うれしかった。　・楽しかった。</li> <li>・元気になった。</li> </ul> <p>◇こんな由貴奈さんをどう思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すごいと思う。</li> <li>・自分も由貴奈さんみたいになりたい。</li> </ul> <p>◇では、今、由貴奈さんはどうしていると思いますか。これを見てください。</p> <p><b>* <u>プレゼンテーションで由貴奈さんが亡くなったことを伝える。</u></b></p> <p>◇残念ながら由貴奈さんは、もう「せいっぱい生きる」ことはできません。では、みんなはどうでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生きている。</li> <li>・精一杯生きることが出来る。</li> </ul>
開	<p>3 「せいっぱい生きる」ためにできることについて考える。</p> <p><b>【書く活動②】</b></p>	<p>○由貴奈さんから学んだことを考えながら今より「せいっぱい生きる」ために自分にできることを書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達に優しくする。</li> <li>・家族を悲しませない。</li> <li>・周りの人を大切にする。</li> <li>・周りの人が喜ぶことをする。</li> </ul>	<p>◇(様子を見てから)授業の前より「せいっぱい生きていきたい」という気持ちが高まった人はネームプレートを裏返して貼り直しましょう。</p> <p><b>* <u>数名に発表させる。</u></b></p>
終末	<p>4 「たすけ合って生きる」の範読を聴く。</p>	<p>○最後に、みんなの大先輩の日野原重明さんの話を紹介します。由貴奈さんの生き方も思い出しながら聴いてください。</p>	<p><b>* <u>プレゼンテーションで簡単に紹介し、「たすけ合って生きる」を範読する。</u></b></p>